

第14期

運用報告書(全体版)

グローバル・エクセレント・オープン (愛称 世界連峰)

【2015年2月26日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

皆様の「グローバル・エクセレント・オープン(愛称 世界連峰)」は、2015年2月26日に第14期決算を迎えましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

 **岡三アセットマネジメント**

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-8-1

お問い合わせは弊社カスタマーサービス部へ
フリーダイヤル ☎0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

[ホームページ]

<http://www.okasan-am.jp>



※アクセスにかかる通信料はおお客様のご負担となります。
※機種により本サービスをご利用いただけない場合があります。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | | |
|--------|---|---------------------------------------|
| 商品分類 | 追加型投信／内外／株式 | |
| 信託期間 | 2008年2月28日から、原則として無期限です。 | |
| 運用方針 | <p>グローバル・エクセレント・マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として世界の株式（DR（預託証券）を含みます。）の中から、相対的に市場シェアの高い製品・サービスを有し、収益力・財務体質・マーケティング戦略に優れ、グローバルな経済成長の恩恵が期待される企業の株式、およびこのような企業に成長していくことが見込まれる企業の株式に投資します。</p> <p>株式の実質組入比率は高位を保つことを基本としますが、市況動向によっては弾力的に組入比率を引き下げることがあります。</p> <p>実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。</p> | |
| 主要投資対象 | 当ファンド | グローバル・エクセレント・マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。 |
| | グローバル・エクセレント・マザーファンド | 主として世界の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。 |
| 投資制限 | 当ファンド | マザーファンドの受益証券への投資割合には制限を設けません。 |
| | グローバル・エクセレント・マザーファンド | 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 |
| 分配方針 | <p>年2回、2月26日、8月26日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき収益分配を行います。</p> <p>分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。</p> <p>分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。収益分配に充てなかつた留保益については、運用の基本方針と同一の運用を行います。</p> | |

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | | S & P 500 指数 | | ストックス・ヨーロッパ600指数 | | 株式組入比率 | 株式先物比率 | 純資産額 |
|-----------------|--------|--------|-------|--------------|-------|------------------|-------|--------|--------|------|
| | (分配落) | 税込み分配金 | 期中騰落率 | (参考指数) | 期中騰落率 | (参考指数) | 期中騰落率 | | | |
| | 円 | 円 | % | ポイント | % | ポイント | % | % | % | 百万円 |
| 10期(2013年2月26日) | 7,955 | 0 | 24.8 | 1,487.85 | 5.4 | 288.40 | 7.6 | 94.0 | — | 202 |
| 11期(2013年8月26日) | 9,100 | 0 | 14.4 | 1,663.50 | 11.8 | 304.71 | 5.7 | 94.7 | — | 200 |
| 12期(2014年2月26日) | 10,268 | 100 | 13.9 | 1,845.12 | 10.9 | 338.39 | 11.1 | 95.7 | — | 433 |
| 13期(2014年8月26日) | 10,401 | 100 | 2.3 | 1,997.92 | 8.3 | 340.46 | 0.6 | 95.5 | — | 257 |
| 14期(2015年2月26日) | 11,913 | 400 | 18.4 | 2,113.86 | 5.8 | 386.76 | 13.6 | 92.7 | — | 180 |

(注) 基準価額および分配金（税込み）は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

(注) S&P 500指数は、米国の主要業種を代表する500銘柄で構成される時価総額加重平均指数です。ストックス・ヨーロッパ600指数は欧州株式を対象とする主要600銘柄の時価総額加重平均指数です。両指数とも、当該日前営業日の現地データを使用しています。なお、両指数とも参考指数であり、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準価額 | | S & P 500 指数 | | ストックス・ヨーロッパ600指数 | | 株式組入比率 | 株式先物比率 |
|------------|--------|--------|--------------|--------|------------------|--------|--------|--------|
| | 騰落率 | (参考指数) | 騰落率 | (参考指数) | 騰落率 | (参考指数) | | |
| (期首) | 円 | % | ポイント | % | ポイント | % | % | % |
| 2014年8月26日 | 10,401 | — | 1,997.92 | — | 340.46 | — | 95.5 | — |
| 8月末 | 10,346 | △ 0.5 | 1,996.74 | △ 0.1 | 341.05 | 0.2 | 95.3 | — |
| 9月末 | 10,754 | 3.4 | 1,977.80 | △ 1.0 | 340.99 | 0.2 | 94.1 | — |
| 10月末 | 10,689 | 2.8 | 1,994.65 | △ 0.2 | 330.71 | △ 2.9 | 92.4 | — |
| 11月末 | 11,947 | 14.9 | 2,072.83 | 3.7 | 347.49 | 2.1 | 87.7 | — |
| 12月末 | 12,112 | 16.5 | 2,090.57 | 4.6 | 344.27 | 1.1 | 94.1 | — |
| 2015年1月末 | 11,661 | 12.1 | 2,021.25 | 1.2 | 368.76 | 8.3 | 94.1 | — |
| (期末) | | | | | | | | |
| 2015年2月26日 | 12,313 | 18.4 | 2,113.86 | 5.8 | 386.76 | 13.6 | 92.7 | — |

(注) 期末基準価額は分配金（税込み）込み、騰落率は期首比です。

◎基準価額の推移

基準価額は期首の10,401円から、当期末は11,913円となりました。なお、当期末において400円（税込み）の収益分配を行いましたので、分配金を含めた値上がり額は1,912円となりました。

基準価額の推移



(注) 基準価額は1万円当たり、期末の基準価額は分配金（税込み）込みです。

◎基準価額の変動要因

主要投資対象である「グローバル・エクセレント・マザーファンド」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・国別では、米国、英国、フランスなど、業種区分では、生活必需品、一般消費財・サービスなどが基準価額にプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、相対的に市場シェアの高い製品・サービスを有し、グローバルな経済成長の恩恵が期待される銘柄のうち、CVS HEALTH CORPやVISA INCなどが基準価額にプラスに寄与しました。
- ・また、日本円に対し米ドルなどが上昇したことが基準価額にプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・国別では、カナダ、業種区分では、エネルギー、公益が基準価額にマイナスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、SCHLUMBERGER LTDやHALLIBURTON COなどが

基準価額にマイナスに寄与しました。

- ・また、日本円に対しユーロやボンドなどが下落したことが基準価額にマイナスに寄与しました。

◎投資環境（市況）

世界の株式市場は、当初堅調に推移しましたが、国際通貨基金（IMF）が世界経済見通しを下方修正したことなどが嫌気され、2014年10月中旬にかけて急落する展開となりました。11月にかけては、米国企業による好決算の発表を受けて反発しましたが、12月には、原油価格やエネルギー株が下落したことに加え、2015年1月にはギリシャのユーロ離脱に対する懸念が高まり、不安定な展開が続きました。期末にかけては、1月下旬に欧州中央銀行（ECB）が量的金融緩和策の導入を発表したことなどが好感され、上値を試す展開となりました。

◎ポートフォリオについて

当ファンドの運用はマザーファンドを通じて行いました。

マザーファンドの運用につきましては、雇用の改善や個人消費の伸びなどを背景に米国経済が回復基調を強めたことに加えて、米連邦準備制度理事会（FRB）による低金利政策の長期化が見込まれたことから、米国株式市場の見通しが良好であると判断し、米国株のウェイトを高めた運用を行いました。

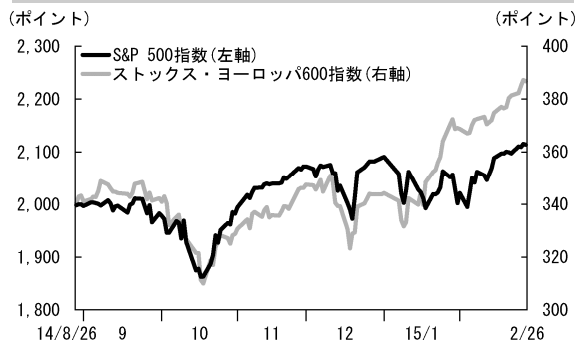
セクター配分に関しましては、期間を通じて、米国の景気回復に伴う業績の伸長が期待される一般消費財や資本財、情報技術などの景気敏感セクターのウェイトを高位とし、運用を行いました。

原油価格が下落しエネルギー株が調整した局面では、エネルギーセクターのウェイトを引き下げた一方、ガソリン価格の低下による個人消費の押し上げ効果を見込み、一般消費財セクターのウェイトを引き上げました。

◎参考指数との比較

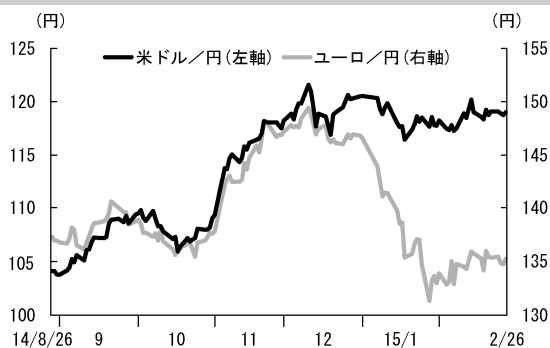
分配金も考慮した当ファンドの基準価額は上昇となりました。当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、参考指数としているS&P 500指数、ストックス・ヨーロッパ600指数はいずれも上昇となりました。また、米ドルが対円で上昇した一方、ユーロは対円で下落しております。

参考指数の推移



(注) 両指数とも、当該日前営業日の現地データを使用しています。

為替レートの推移



(注) 為替レートは対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値です。

◎分配金

当ファンドは、毎年2月26日および8月26日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。

当期の分配金につきましては、基準価額水準等を考慮した結果、1万口当たり400円（税込み）とさせていただきます。

なお、留保益の運用につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

(分配原資の内訳)

(単位：円、1万口当たり、税込み)

| 項 目 | 第14期 |
|-----------|---------------------------|
| | 2014年8月27日～ 2015年2月26日 |
| 当期分配金 | 400 |
| (対基準価額比率) | 3.249% |
| 当期の収益 | 315 |
| 当期の収益以外 | 84 |
| 翌期繰越分配対象額 | 2,443 |

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

<投資環境見通し>

米国では、雇用環境の改善を背景に、個人消費が景気の拡大を牽引すると見込まれることに加えて、欧州では、ECBによる量的金融緩和の実施を受けて緩やかな景気回復が続くと期待されるなど、世界の株式市場の見通しは良好であると考えます。一方、米国の利上げ開始時期を巡る不透明感が短期的に株式市場の波乱要因になると考えます。

<グローバル・エクセレント・オープン（愛称 世界連峰）>

主要な投資対象である「グローバル・エクセレント・マザーファンド」の組入れを高位に維持して運用する方針です。

<グローバル・エクセレント・マザーファンド>

当面の運用方針としては、米国や欧州などの先進国の株式を中心としたポートフォリオで運用を行います。また、ECBによる量的金融緩和策の実施などを背景とする景況感の改善を評価し、欧州のウェイトを高める方針です。銘柄選別におきましては、安定的な業績の成長が見込まれる大型株を中心に、資本財や情報技術、消費関連株などの景気敏感セクターの銘柄に注目し、組入れる方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2014年 8 月27日～2015年 2 月26日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|-----------------------|-------|---------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信 託 報 酬 | 91 | 0.806 | (a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 |
| （ 投 信 会 社 ） | (43) | (0.380) | 委託した資金の運用の対価 |
| （ 販 売 会 社 ） | (43) | (0.382) | 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価 |
| （ 受 託 会 社 ） | (5) | (0.044) | 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| (b) 売 買 委 託 手 数 料 | 19 | 0.165 | (b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| （ 株 式 ） | (19) | (0.165) | |
| (c) 有 価 証 券 取 引 税 | 2 | 0.017 | (c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| （ 株 式 ） | (2) | (0.017) | |
| (d) そ の 他 費 用 | 38 | 0.339 | (d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| （ 保 管 費 用 ） | (35) | (0.307) | 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 |
| （ 監 査 費 用 ） | (1) | (0.006) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| （ そ の 他 ） | (3) | (0.025) | その他は金融商品取引を行う識別番号取得費用 |
| 合 計 | 150 | 1.327 | |
| 期中の平均基準価額は、11,251円です。 | | | |

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切り捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2014年8月27日～2015年2月26日)

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘柄 | 設 定 | | 解 約 | |
|----------------------|-------------|--------------|--------------|---------------|
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| グローバル・エクセレント・マザーファンド | 千口 7,308 | 千円 10,000 | 千口 99,751 | 千円 127,000 |

(注) 口数・金額の単位未満は切り捨てです。

○株式売買比率

(2014年8月27日～2015年2月26日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|----------------------|
| | グローバル・エクセレント・マザーファンド |
| (a) 期中の株式売買金額 | 348,584千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 197,385千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 1.76 |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2014年8月27日～2015年2月26日)

利害関係人との取引状況

<グローバル・エクセレント・オープン>

該当事項はございません。

<グローバル・エクセレント・マザーファンド>

| 区 分 | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況B | $\frac{B}{A}$ | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況D | $\frac{D}{C}$ |
|-----|------------|--------------------|---------------|------------|--------------------|---------------|
| | | | | | | |
| 株式 | 百万円 117 | 百万円 4 | % 3.4 | 百万円 231 | 百万円 5 | % 2.2 |

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合です。

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|-------|
| 売買委託手数料総額 (A) | 352千円 |
| うち利害関係人への支払額 (B) | 16千円 |
| (B) / (A) | 4.7% |

(注) 売買委託手数料総額は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは岡三証券です。

○組入資産の明細

(2015年2月26日現在)

親投資信託残高

| 銘 柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|----------------------|---------------|---------------|---------------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 |
| グローバル・エクセレント・マザーファンド | 千口 213,087 | 千口 120,643 | 千円 171,085 |

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨てです。

○投資信託財産の構成

(2015年2月26日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|----------------------|---------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| グローバル・エクセレント・マザーファンド | 千円 171,085 | % 90.0 |
| コール・ローン等、その他 | 18,914 | 10.0 |
| 投資信託財産総額 | 189,999 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切り捨てです。

(注) グローバル・エクセレント・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（163,210千円）の投資信託財産総額（171,087千円）に対する比率は95.4%です。

(注) グローバル・エクセレント・マザーファンドにおける外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=119.04円、1加ドル=95.77円、1ユーロ=135.27円、1英ポンド=184.87円、1スウェーデンクローナ=14.37円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2015年2月26日現在）

| 項 目 | 当 期 末 |
|---------------------------|--------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 189,999,690 |
| コール・ローン等 | 18,914,470 |
| グローバル・エクセレント・マザーファンド(評価額) | 171,085,215 |
| 未収利息 | 5 |
| (B) 負債 | 9,573,716 |
| 未払収益分配金 | 6,058,050 |
| 未払解約金 | 1,840,800 |
| 未払信託報酬 | 1,661,453 |
| その他未払費用 | 13,413 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 180,425,974 |
| 元本 | 151,451,254 |
| 次期繰越損益金 | 28,974,720 |
| (D) 受益権総口数 | 151,451,254口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 11,913円 |

(注) 運用報告書作成時点では、監査未了です。

(注) 計算期間末における1口当たり純資産額は1,1913円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は247,299,827円、期中追加設定元本額は12,317,801円、期中一部解約元本額は108,166,374円です。

○損益の状況（2014年8月27日～2015年2月26日）

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|---------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 412 |
| 受取利息 | 412 |
| (B) 有価証券売買損益 | 29,059,919 |
| 売買益 | 35,055,540 |
| 売買損 | △ 5,995,621 |
| (C) 信託報酬等 | △ 1,674,866 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 27,385,465 |
| (E) 前期繰越損益金 | 10,333,256 |
| (F) 追加信託差損益金 | △ 2,685,951 |
| (配当等相当額) | (5,318,129) |
| (売買損益相当額) | (△ 8,004,080) |
| (G) 計(D+E+F) | 35,032,770 |
| (H) 収益分配金 | △ 6,058,050 |
| 次期繰越損益金(G+H) | 28,974,720 |
| 追加信託差損益金 | △ 2,685,951 |
| (配当等相当額) | (5,339,864) |
| (売買損益相当額) | (△ 8,025,815) |
| 分配準備積立金 | 31,660,671 |

(注) 損益の状況の中で、(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。(C)信託報酬等は消費税等相当額、監査費用を含めて表示しております。(F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

| 決算期 | 第14期 |
|------------------------------|-------------|
| (a) 配当等収益(費用控除後) | 1,344,604円 |
| (b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後) | 26,040,861円 |
| (c) 信託約款に規定する収益調整金 | 5,339,864円 |
| (d) 信託約款に規定する分配準備積立金 | 10,333,256円 |
| 分配対象収益(a+b+c+d) | 43,058,585円 |
| 分配対象収益(1万口当たり) | 2,843円 |
| 分配金額 | 6,058,050円 |
| 分配金額(1万口当たり) | 400円 |

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

| 項 目 | 説 明 |
|---------------------|---|
| 資産 | ファンドが保有する財産の合計です。 |
| コール・ローン等 | 金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。 |
| 各種有価証券等（評価額） | 組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。 |
| 未収入金 | 入金が予定されている有価証券の売却代金などです。 |
| 未収配当金 | 入金が予定されている株式の配当金等です。 |
| 未収利息 | 入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。 |
| 負債 | 支払いが予定されている金額の合計です。 |
| 未払収益分配金 | 期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。 |
| 未払解約金 | 支払いが予定されている解約金です。 |
| 未払信託報酬 | 支払いが予定されている信託報酬の額です。 |
| その他未払費用 | 支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。 |
| 純資産総額（資産－負債） | ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。 |
| 元本 | ファンド全体の元本残高です。 |
| 次期繰越損益金 | 純資産総額と元本の差額（翌期に繰り越す損益金の合計額）です。 |
| 受益権総口数 | 受益者が保有する受益権口数の合計です。 |
| 1(万)口当たり基準価額 | 1(万)口当たりのファンドの時価です。 |

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

| 項 目 | 説 明 |
|-----------------|---|
| 配当等収益 | ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。 |
| 受取配当金 | 保有する株式等の配当金等です。 |
| 受取利息 | 債券、コール・ローン等の利息等です。 |
| 有価証券売買損益 | 有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。 |
| 売買益 | 売買益と期末評価益の合計です。 |
| 売買損 | 売買損と期末評価損の合計です。 |
| 信託報酬等 | 信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それらに掛かる消費税等相当額です。 |
| 当期損益金 | 当期における収支合計です。 |
| 前期繰越損益金 | 前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。 |
| 追加信託差損益金 | 受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。 |
| （配当等相当額） | 配当等に相当する額です。 |
| （売買損益相当額） | 売買損益に相当する額です。 |
| 計 | 収益分配前の期中の収支の総合計です。 |
| 収益分配金 | 期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。 |
| 次期繰越損益金 | 翌期に繰り越す損益金の合計です。 |
| 追加信託差損益金 | 翌期に繰り越す追加信託差損益金です。 |
| （配当等相当額） | 配当等に相当する額です。 |
| （売買損益相当額） | 売買損益に相当する額です。 |
| 分配準備積立金 | 翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。 |
| 繰越損益金 | 翌期に繰り越す損益金の額です。 |

○分配金のお知らせ

| | |
|-----------------|-----------------------------|
| 1 万口当たり分配金（税込み） | 400円 |
| 支払開始日 | 2015年3月4日（水）までの間に支払いを開始します。 |
| お支払場所 | 取得申込みを取扱った販売会社の本支店 |

〈お知らせ〉

法令諸規則の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。（実施日：2014年12月1日）

グローバル・エクセレント・マザーファンド

第7期 運用状況のご報告

決算日：2015年2月26日

「グローバル・エクセレント・マザーファンド」は、2015年2月26日に第7期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|---|
| 運用方針 | 世界の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とし、投資信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。 |
| 主要投資対象 | 世界の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。 |
| 投資制限 | 株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 |

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | S & P 500 指数 | | ストックス・ヨーロッパ600指数 | | 株式組入比率 | 株式先物比率 | 純資産総額 |
|----------------|--------|-------|--------------|------|------------------|-------|--------|--------|-------|
| | 円 | 騰落率 | (参考指数) | 騰落率 | (参考指数) | 騰落率 | | | |
| 3期(2011年2月28日) | 7,488 | 9.3 | 1,319.88 | 19.7 | 284.12 | 16.8 | 91.1 | — | 390 |
| 4期(2012年2月27日) | 7,239 | △ 3.3 | 1,365.74 | 3.5 | 264.77 | △ 6.8 | 96.4 | — | 253 |
| 5期(2013年2月26日) | 8,596 | 18.7 | 1,487.85 | 8.9 | 288.40 | 8.9 | 96.9 | — | 196 |
| 6期(2014年2月26日) | 11,457 | 33.3 | 1,845.12 | 24.0 | 338.39 | 17.3 | 98.0 | — | 423 |
| 7期(2015年2月26日) | 14,181 | 23.8 | 2,113.86 | 14.6 | 386.76 | 14.3 | 97.8 | — | 171 |

(注) 基準価額は1万口当たりです。

(注) S&P 500指数は、米国の主要業種を代表する500銘柄で構成される時価総額加重平均指数です。ストックス・ヨーロッパ600指数は欧州株式を対象とする主要600銘柄の時価総額加重平均指数です。両指数とも、当該日前営業日の現地データを使用しています。なお、両指数とも参考指数であり、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

○当期中の基準価額と市況等の推移

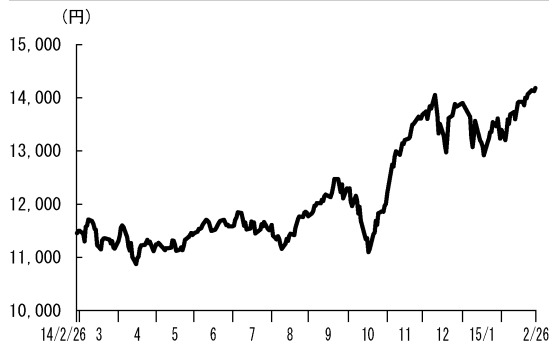
| 年 月 日 | 基 準 価 額 | | S & P 5 0 0 指 数 | | ストックス・ヨーロッパ600指数 | | 株 式 組 入 比 率 | 株 式 先 物 比 率 |
|---------------------|---------|------|-----------------|-------|------------------|-------|----------------|----------------|
| | 騰 落 率 | | (参考指数) | 騰 落 率 | (参考指数) | 騰 落 率 | | |
| (期 首) 2014年2月26日 | 円 | % | ポイント | % | ポイント | % | % | % |
| | 11,457 | — | 1,845.12 | — | 338.39 | — | 98.0 | — |
| 2月末 | 11,500 | 0.4 | 1,854.29 | 0.5 | 337.21 | △0.3 | 98.0 | — |
| 3月末 | 11,305 | △1.3 | 1,857.62 | 0.7 | 333.76 | △1.4 | 95.2 | — |
| 4月末 | 11,245 | △1.9 | 1,878.33 | 1.8 | 338.12 | △0.1 | 94.5 | — |
| 5月末 | 11,451 | △0.1 | 1,920.03 | 4.1 | 344.51 | 1.8 | 95.8 | — |
| 6月末 | 11,586 | 1.1 | 1,960.96 | 6.3 | 341.97 | 1.1 | 92.2 | — |
| 7月末 | 11,608 | 1.3 | 1,970.07 | 6.8 | 340.44 | 0.6 | 94.7 | — |
| 8月末 | 11,775 | 2.8 | 1,996.74 | 8.2 | 341.05 | 0.8 | 97.2 | — |
| 9月末 | 12,269 | 7.1 | 1,977.80 | 7.2 | 340.99 | 0.8 | 95.1 | — |
| 10月末 | 12,209 | 6.6 | 1,994.65 | 8.1 | 330.71 | △2.3 | 92.8 | — |
| 11月末 | 13,683 | 19.4 | 2,072.83 | 12.3 | 347.49 | 2.7 | 89.4 | — |
| 12月末 | 13,901 | 21.3 | 2,090.57 | 13.3 | 344.27 | 1.7 | 95.7 | — |
| 2015年1月末 | 13,395 | 16.9 | 2,021.25 | 9.5 | 368.76 | 9.0 | 95.7 | — |
| (期 末) 2015年2月26日 | 14,181 | 23.8 | 2,113.86 | 14.6 | 386.76 | 14.3 | 97.8 | — |

(注) 騰落率は期首比です。

◎基準価額の推移

基準価額は、期首の11,457円から当期末は14,181円となり、2,724円の値上がりとなりました。

基準価額の推移



(注) 基準価額は1万口当たりです。

◎基準価額の変動要因

(主なプラス要因)

- ・国別では、米国、カナダ、フランスなど、業種区分では、生活必需品、ヘルスケアなどが基準価額にプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、相対的に市場シェアの高い製品・サービスを有し、グローバルな経済成長の恩恵が期待される銘柄のうち、CVS HEALTH CORPやUNION PACIFIC CORPなどが基準価額にプラスに寄与しました。
- ・また、日本円に対し米ドルなどが上昇したことが基準価額にプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・国別では、スイス、オランダが、業種区分では、エネルギーが基準価額にマイナスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、ADECCOやTHE PRICE LINE GROUPなどが基準価額にマイナスに寄与しました。
- ・また、日本円に対しユーロやポンドなどが下落したことが基準価額にマイナスに寄与しました。

◎投資環境 (市況)

世界の株式市場は、2014年3月以降、ウクライナ情勢が緊迫化したことや、8月に中東で地政学的リスクが高まったことを背景に、短期的な調整局面がありました。6月上旬に欧州中央銀行 (ECB) が追加金融緩和に踏み切るなど、先進主要国で低金利政策の長期化観測を受けて、9月上旬にかけて上昇する展開が続きました。10月中旬にかけては国際通貨基金 (IMF) が世界経済見通しを下方修正したことなどが嫌気され、急落する展開となりました。その後、米国企業による好決算の発表を受けて反発しましたが、12月以降は、原油価格やエネルギー株が下落したことに加え、ギリシャのユーロ離脱に対する懸念が高まり、不安定な展開が続きました。期末にかけては、2015年1月下旬にECBが量的金融緩和策の導入を発表したことなどが好感され、上値を試す展開となりました。

◎ポートフォリオについて

米国経済が回復基調を強めたことに加えて、米連邦準備制度理事会 (FRB) による低金利政策の長期化が見込まれたことから、米国株式市場の見通しが良好であると判断し、米国株のウェイトを高めた運用を行いました。

セクター配分に関しましては、米国の景気回復に伴う業績の伸長が期待される一般消費財や資本財、情報技術などの景気敏感セクターのウェイトを高位とし、運用を行いました。

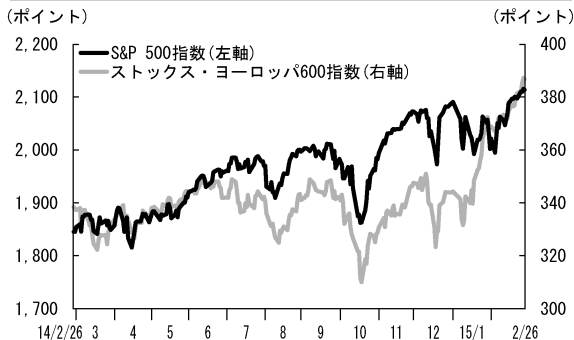
地政学的リスクの高まりなどから、株式市場の見通しが悪化した場面では、米国のインターネット株などのウェイトを引き下げました。

原油価格が下落し、エネルギー株が調整した局面では、エネルギーセクターのウェイトを引き下げた一方、ガソリン価格の低下による個人消費の押し上げ効果を見込み、一般消費財セクターのウェイトを引き上げました。

◎参考指数との比較

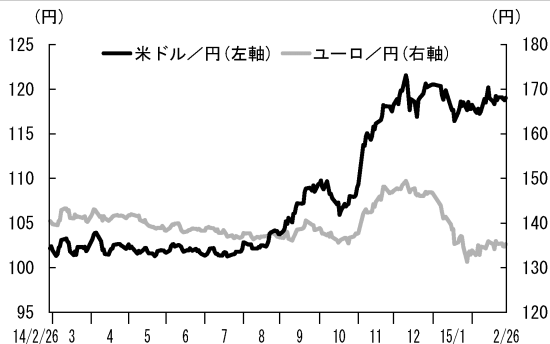
当ファンドの基準価額は上昇となりました。当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、参考指数としているS&P 500指数、ストックス・ヨーロッパ600指数はいずれも上昇となりました。また、米ドルが対円で上昇した一方、ユーロは対円で下落しております。

参考指数の推移



(注) 両指数とも、当該日前営業日の現地データを使用しています。

為替レートの推移



(注) 為替レートは対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値です。

◎今後の運用方針

＜投資環境見通し＞

米国では、雇用環境の改善を背景に、個人消費が景気の拡大を牽引すると見込まれることに加えて、欧州では、ECBによる量的金融緩和の実施を受けて緩やかな景気回復が続くと期待されるなど、世界の株式市場の見通しは良好であると考えます。一方、米国の利上げ開始時期を巡る不透明感が短期的に株式市場の波乱要因になると考えます。

＜運用方針＞

当面の運用方針としては、米国や欧州などの先進国の株式を中心としたポートフォリオで運用を行います。また、ECBによる量的金融緩和策の実施などを背景とする景況感の改善を評価し、欧州のウェイトを高める方針です。銘柄選別におきましては、安定的な業績の成長が見込まれる大型株を中心に、資本財や情報技術、消費関連株などの景気敏感セクターの銘柄に注目し、組入れる方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2014年2月27日～2015年2月26日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|---|---------------------|-----------------------------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) | 円 41 (41) | % 0.337 (0.337) | (a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) | 4 (4) | 0.035 (0.035) | (b) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他) | 43 (41) (2) | 0.358 (0.339) (0.018) | (c) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 その他は金融商品取引を行う識別番号取得費用 |
| 合 計 | 88 | 0.730 | |
| 期中の平均基準価額は、12,160円です。 | | | |

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切り捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2014年2月27日～2015年2月26日)

株式

| | | 買 付 | | 売 付 | |
|--------|------|--------------------|-----------------------|------------------------|---------------|
| | | 株 数 | 金 額 | 株 数 | 金 額 |
| 国内 | 上場 | 千株 1 | 千円 8,366 | 千株 1 | 千円 7,586 |
| | アメリカ | 百株 273 (24) | 千米ドル 1,670 (-) | 百株 554 | 千米ドル 3,606 |
| 外国 | カナダ | 46 | 千加ドル 208 | 62 | 千加ドル 340 |
| | ユーロ | | 千ユーロ | | 千ユーロ |
| | ドイツ | 18 | 167 | 56 | 347 |
| | フランス | 89 (0.08) | 282 (2) | 88 (-) | 291 (2) |
| | オランダ | 3 | 7 | 22 | 51 |
| | スペイン | 6 | 15 | - | - |
| | ベルギー | 6 | 47 | 3 | 26 |
| | イギリス | 50 | 千英ポンド 15 | 362 | 千英ポンド 135 |
| スイス | 15 | 千スイスフラン 125 | 32 (-) | 千スイスフラン 322 (2) | |
| スウェーデン | 3 | 千スウェーデンクローナ 102 | - | 千スウェーデンクローナ - | |

(注) 金額は受渡代金です。

(注) 単位未満は切り捨てです。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2014年2月27日～2015年2月26日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|-----------|
| (a) 期中の株式売買金額 | 886,010千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 270,542千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 3.27 |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2014年2月27日～2015年2月26日)

利害関係人との取引状況

| 区 分 | 買付額等 A | | | 売付額等 C | | |
|-----|--------------------|---------------|----------|--------------------|---------------|----------|
| | うち利害関係人 との取引状況B | $\frac{B}{A}$ | | うち利害関係人 との取引状況D | $\frac{D}{C}$ | |
| 株式 | 百万円 298 | 百万円 8 | % 2.7 | 百万円 587 | 百万円 7 | % 1.2 |

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|-------|
| 売買委託手数料総額 (A) | 983千円 |
| うち利害関係人への支払額 (B) | 25千円 |
| (B) / (A) | 2.6% |

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは岡三証券です。

○組入資産の明細

(2015年2月26日現在)

国内株式

| 銘 柄 | 期首(前期末) | | | 当 期 末 | | |
|--------------|---------|-----|-------|-------|-----|-------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 |
| | 千株 | 千株 | 千円 | | | |
| 化学 (53.0%) | | | | | | |
| 信越化学工業 | — | 0.4 | 3,280 | | | |
| 電気機器 (47.0%) | | | | | | |
| パナソニック | 2 | 2 | 2,914 | | | |

| 銘 柄 | 期首(前期末) | | | 当 期 末 | | |
|------------|---------|-----|-------|--------|-----|-------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 |
| | 千株 | 千株 | 千円 | | | |
| 輸送用機器 (—%) | | | | | | |
| トヨタ自動車 | 0.3 | — | — | | | |
| 合 計 | 株 数・金 額 | 2 | 2 | 6,194 | | |
| | 銘柄数<比率> | 2 | 2 | <3.6%> | | |

(注) 業種・銘柄欄の()内は、当期末の国内株式の評価総額に対する各業種の割合です。

(注) 合計欄の()内は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 株数および評価額の単位未満は切り捨てです。

(注) —印は組み入れがありません。

外国株式

| 銘柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | | | 業 種 等 |
|-----------------------------|---------|-------|-------|--------|------------------------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| | 百株 | 百株 | 千米ドル | 千円 | |
| (アメリカ) | | | | | |
| ALCOA INC | — | 16 | 24 | 2,856 | 素材 |
| BANK OF AMERICA CORP | 35 | — | — | — | 銀行 |
| CARNIVAL CORP | 10 | — | — | — | 消費者サービス |
| CITIGROUP INC | 12 | — | — | — | 銀行 |
| CVS HEALTH CORP | — | 4 | 41 | 4,925 | 食品・生活必需品小売り |
| DU PONT (E. I.) DE NEMOURS | 13 | — | — | — | 素材 |
| EMC CORP/MA | 10 | — | — | — | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |
| EOG RESOURCES INC | — | 3 | 27 | 3,322 | エネルギー |
| FEDEX CORP | — | 1 | 17 | 2,090 | 運輸 |
| GENERAL ELECTRIC CO | 22 | 8 | 20 | 2,467 | 資本財 |
| GENERAL MOTORS CO | 25 | — | — | — | 自動車・自動車部品 |
| GENERAL DYNAMICS CORP | — | 2 | 28 | 3,336 | 資本財 |
| HONEYWELL INTERNATIONAL INC | 11 | 3 | 31 | 3,727 | 資本財 |
| MASTERCARD INC-CLASS A | 13 | 4 | 37 | 4,412 | ソフトウェア・サービス |
| METLIFE INC | — | 5 | 25 | 3,045 | 保険 |
| PROCTER & GAMBLE CO/THE | 6 | — | — | — | 家庭用品・パーソナル用品 |
| SALESFORCE.COM INC | 19 | — | — | — | ソフトウェア・サービス |
| SCHLUMBERGER LTD | 11 | — | — | — | エネルギー |
| VERIZON COMMUNICATIONS INC | 4 | 5 | 24 | 2,928 | 電気通信サービス |
| WALT DISNEY CO/THE | 13 | 4 | 42 | 5,026 | メディア |
| UNION PACIFIC CORP | 4 | 2 | 24 | 2,914 | 運輸 |
| NEXTERA ENERGY INC | — | 2 | 20 | 2,470 | 公益事業 |
| VISA INC-CLASS A SHARES | 5 | 1 | 27 | 3,249 | ソフトウェア・サービス |
| VMWARE INC-CLASS A | — | 3 | 25 | 3,017 | ソフトウェア・サービス |
| WELLS FARGO & CO | 13 | 6 | 33 | 3,951 | 銀行 |
| NORFOLK SOUTHERN CORP | 9 | 2 | 22 | 2,638 | 運輸 |
| BOEING CO/THE | 8 | 1 | 15 | 1,821 | 資本財 |
| BRISTOL-MYERS SQUIBB CO | — | 5 | 30 | 3,643 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| HOME DEPOT INC | 7 | — | — | — | 小売 |
| LOWE'S COS INC | 15 | — | — | — | 小売 |
| MONSANTO CO | 4 | 3 | 37 | 4,436 | 素材 |
| NIKE INC -CL B | — | 2 | 19 | 2,305 | 耐久消費財・アパレル |
| NORDSTROM INC | — | 3 | 24 | 2,899 | 小売 |
| UNITEDHEALTH GROUP INC | — | 3 | 34 | 4,072 | ヘルスケア機器・サービス |
| UNITED PARCEL SERVICE-CL B | 5 | — | — | — | 運輸 |
| DANAHER CORP | 16 | 3 | 26 | 3,114 | 資本財 |
| COCA-COLA CO/THE | 5 | — | — | — | 食品・飲料・タバコ |
| AMAZON.COM INC | 3 | 1 | 38 | 4,587 | 小売 |
| COGNIZANT TECH SOLUTIONS-A | 10 | — | — | — | ソフトウェア・サービス |
| COMCAST CORP-CLASS A | 22 | 5 | 29 | 3,548 | メディア |
| COSTCO WHOLESALE CORP | 4 | 2 | 29 | 3,511 | 食品・生活必需品小売り |
| EBAY INC | 15 | — | — | — | ソフトウェア・サービス |
| FACEBOOK INC-A | 6 | 4 | 31 | 3,788 | ソフトウェア・サービス |
| GILEAD SCIENCES INC | 14 | 3 | 31 | 3,729 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| STARBUCKS CORP | 11 | 4 | 37 | 4,488 | 消費者サービス |
| PRICELINE GROUP INC/THE | 1 | — | — | — | 小売 |
| TEXAS INSTRUMENTS INC | — | 6 | 35 | 4,221 | 半導体・半導体製造装置 |
| INTEL CORP | — | 7 | 23 | 2,828 | 半導体・半導体製造装置 |
| APPLE INC | 2 | — | — | — | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |

グローバル・エクセレント・マザーファンド

| 銘柄 | 株数 | 金額 | 期首(前期末) | | 当期 | | 業種等 |
|---|-----|-----|---------|---------|-------|-------|---|
| | | | 株数 | 金額 | 株数 | 金額 | |
| (アメリカ) CELGENE CORP | 百株 | 百株 | 株数 | 金額 | 千米ドル | 千円 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| 小計 | 383 | 126 | 955 | 113,777 | 36 | 4,396 | |
| | 銘柄数 | 比率 | — | <66.5%> | — | — | |
| (カナダ) METHANEX CORP TORONTO-DOMINION BANK SUNCOR ENERGY INC | 15 | — | — | — | 千加ドル | — | 素材 銀行 エネルギー |
| 小計 | 31 | 15 | 63 | 6,108 | 21 | 2,065 | |
| | 銘柄数 | 比率 | — | <3.6%> | 42 | 4,042 | |
| (ユーロ…ドイツ) ADIDAS AG VOLKSWAGEN AG ALLIANZ SE-REG BASF SE BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG DEUTSCHE LUFTHANSA-REG HENKEL AG & CO KGAA VORZUG SAP SE SIEMENS AG-REG LINDE AG DAIMLER AG-REGISTERED SHARES | 8 | — | — | — | 千ユーロ | — | 耐久消費財・アパレル 自動車・自動車部品 保険 素材 自動車・自動車部品 運輸 家庭用品・パーソナル用品 ソフトウェア・サービス 資本財 素材 自動車・自動車部品 |
| 小計 | 47 | 9 | 105 | 14,233 | 4 | 17 | |
| | 銘柄数 | 比率 | — | <8.3%> | — | — | |
| (ユーロ…フランス) AXA SA SANOFI LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI GDF SUEZ SCHNEIDER ELECTRIC SE ACCOR SA TOTAL SA | — | 14 | 30 | 4,166 | — | — | 保険 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 耐久消費財・アパレル 公益事業 資本財 消費者サービス エネルギー |
| 小計 | 23 | 24 | 112 | 15,261 | 5 | 4,821 | |
| | 銘柄数 | 比率 | — | <8.9%> | — | — | |
| (ユーロ…オランダ) KONINKLIJKE PHILIPS NV | 19 | — | — | — | — | — | 資本財 |
| 小計 | 19 | — | — | — | — | — | |
| | 銘柄数 | 比率 | — | <-%> | — | — | |
| (ユーロ…スペイン) INDITEX | — | 6 | 16 | 2,265 | — | — | 小売 |
| 小計 | — | 6 | 16 | 2,265 | — | — | |
| | 銘柄数 | 比率 | — | <1.3%> | — | — | |
| (ユーロ…ベルギー) ANHEUSER-BUSCH INBEV NV | — | 3 | 33 | 4,472 | — | — | 食品・飲料・タバコ |
| 小計 | — | 3 | 33 | 4,472 | — | — | |
| | 銘柄数 | 比率 | — | <2.6%> | — | — | |
| ユーロ計 | 89 | 42 | 267 | 36,233 | — | — | |
| | 銘柄数 | 比率 | — | <21.2%> | — | — | |
| (イギリス) BARCLAYS PLC RIO TINTO PLC GKN PLC | 210 | — | — | — | 千英ポンド | — | 銀行 素材 自動車・自動車部品 |
| 小計 | 362 | 50 | 18 | 3,380 | — | — | |
| | 銘柄数 | 比率 | — | <2.0%> | — | — | |

グローバル・エクセレント・マザーファンド

| 銘柄 | 株数 | 当期 | | 業種等 | |
|------------------------------|------------------|-----|-------------|-------|------------------------|
| | | 株数 | 評価額 | | |
| | | | 外貨建金額 | | 邦貨換算金額 |
| (スイス) | 百株 | 百株 | 千スイスフラン | 千円 | |
| ADECCO SA-REG | 10 | — | — | — | 商業・専門サービス |
| CIE FINANCIERE RICHEMON-REG | 3 | — | — | — | 耐久消費財・アパレル |
| ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN | 1 | — | — | — | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| SWATCH GROUP AG/THE-BR | 1 | — | — | — | 耐久消費財・アパレル |
| 小計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 16 | — | — | — |
| | | 4 | — | — | <—%> |
| (スウェーデン) | | | 千スウェーデンクローナ | | |
| HENNES & MAURITZ AB-B SHS | — | 3 | 109 | 1,569 | 小売 |
| 小計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | — | 3 | 109 | 1,569 |
| | | — | 1 | — | <0.9%> |
| 合計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 882 | 236 | — | 161,067 |
| | | 56 | 48 | — | <94.1%> |

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、当期末の純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨てです。

(注) 一印は組み入れがありません。

(注) 銘柄及び銘柄数は、新株等がある場合、別銘柄として記載しております。

○投資信託財産の構成

(2015年2月26日現在)

| 項目 | 当期末 | |
|--------------|---------------|-----------|
| | 評価額 | 比率 |
| 株式 | 千円 167,261 | % 97.8 |
| コール・ローン等、その他 | 3,826 | 2.2 |
| 投資信託財産総額 | 171,087 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切り捨てです。

(注) 当期末における外貨建純資産 (163,210千円) の投資信託財産総額 (171,087千円) に対する比率は95.4%です。

(注) 当期末における外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=119.04円、1加ドル=95.77円、1ユーロ=135.27円、1英ポンド=184.87円、1スウェーデンクローナ=14.37円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年2月26日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|--------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 171,087,716 |
| コール・ローン等 | 1,705,223 |
| 株式(評価額) | 167,261,744 |
| 未収入金 | 1,826,634 |
| 未収配当金 | 294,115 |
| (B) 純資産総額(A) | 171,087,716 |
| 元本 | 120,643,971 |
| 次期繰越損益金 | 50,443,745 |
| (C) 受益権総口数 | 120,643,971口 |
| 1万口当たり基準価額(B/C) | 14,181円 |

(注) 当ファンドは監査対象ではありません。

(注) 計算期間末における1口当たり純資産額は1,4181円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は369,446,394円、期中追加設定元本額は7,308,339円、期中一部解約元本額は256,110,762円です。

(注) 当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、グローバル・エクセレント・オープン(愛称 世界連峰)120,643,971円です。

○損益の状況 (2014年2月27日～2015年2月26日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|-------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 5,554,325 |
| 受取配当金 | 5,551,504 |
| 受取利息 | 2,821 |
| (B) 有価証券売買損益 | 39,284,873 |
| 売買益 | 71,084,640 |
| 売買損 | △31,799,767 |
| (C) 保管費用等 | △1,040,707 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 43,798,491 |
| (E) 前期繰越損益金 | 53,842,831 |
| (F) 追加信託差損益金 | 2,691,661 |
| (G) 解約差損益金 | △49,889,238 |
| (H) 計(D+E+F+G) | 50,443,745 |
| 次期繰越損益金(H) | 50,443,745 |

(注) 損益の状況の中で、(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。(F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。(G)解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈お知らせ〉

法令諸規則の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。(実施日：2014年12月1日)